

令和元年 9月11日(水) 第17号



職場体験学習に向けて〔前編〕



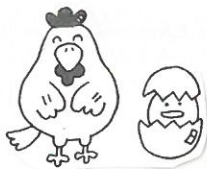
水泳大会が終わり、次は合唱コンクールに向けての取り組みが本格化します。音楽の授業です
で課題曲や選択曲の練習が始まっていますが、この学年だよりが配布される 11 日(水) 6限から
は、各クラスでの合唱練習が始まり、どのクラスも前に進み始めます。今月末の合唱コンクール以
外にも、来月には体育大会があります。どの行事も、キミたちにとっては2回目の行事です。だか
ら、「きっと今年は去年よりも完成度の高いものにしてくれるだろう」と、先生たちは楽しみにして
います。ところで、中学校では、これらのように毎年おこなわれる行事がある一方、3年間でたった
一度しかおこなわれない行事もあります。1年生の一泊移住や、3年生の修学旅行がその代表です。
そして、2年生でいうと「職場体験学習」がそれにあたります。今回の学年だよりでは、これから取
り組んでいく「職場体験学習」について、**もっとも大切な話**をしようと思います。



「一泊移住」や「修学旅行」と同じように、「職場体験学習」も3年間で一度しかおこなわれない
ので、「去年より今年は…」、あるいは「来年こそ…」といった発想で取り組むことができません。そ
のため、より慎重に、より誠実に取り組む姿勢が求められるし、また、そういった姿勢で取り組まな
いと、行事が終わった後に大きな悔いが残ります。そして、その後悔は、おそらく解消されることが
ありません。繰り返しますが、3年に一度の職場体験学習に「来年こそ…」はないのです。



職場体験学習で 61 期生を受け入れてくださる事業所は全部で“52”あります。今後、キミた
ちが体験を希望する業種を調査し、各事業所の受け入れ可能な人数にしたがって、キミたちの体験
先を先生たちが調整します。ただし、事業所ごとに受け入れ可能な人数の上限があるので、(先生た
ちはできるだけキミたちの希望に応えたいと思っていますが) 全員が第一希望通りになることは、
おそらくありません。そこで、体験先を調整するに際し、先生たちはキミたちの「**志望理由**」を参考
にすることにします。そのため、希望調査用紙には「**志望理由**」を書く欄を多めに設けました。ぜ
ひ、その業種の体験を志望する理由を、**自分のことばで先生たちに熱く語ってください**。ここでも、
「志望理由」を書くチャンスはこの一度きり、やはり「来年こそ…」はありません。



職場体験学習に向けて〔後編〕



体験先の希望を書くときに、「友だちと同じ事業所がいい」などということを最優先する人がいます。もちろん、希望の業種に関して仲の良い友だちと話し合うこともあるでしょう。しかし、自分の夢や希望を後回しにして、友だちの希望に合わせるなんて、まさに本末転倒、それこそ大きな後悔につながります。キミたちは悔いを残さないよう、自分自身の希望を、自分自身の言葉で語り尽くさなければなりません。いつもいいますが、《文字の量は思いの量》を忘れないでくださいね。



最後に、「学ぶ」ということについて、改めて考えておこうと思います。毎日の授業も、学活も、総合の時間も、そして今回の「職場体験学習」も、いうまでもなくすべて「学び」の活動です。では、**私たちは何のために「学ぶ」のでしょうか？** テストで良い点を取るためでしょうか？ それとも知識を増やすためでしょうか？ 確かに、「テストで良い点数を取ること」も「知識を増やすこと」も、どちらも大切なことです。しかし、それだけでは十分とはいえません。私たちの「学び」は、そのあとの《行動の変化》につながっていないといけません。たとえば、新しく漢字を覚えたのなら、「漢字テストで良い点数を取った」、「漢字を1つ覚えた」で終わるのではなく、**文章を書く際にその漢字を使うようにする**のです。それが《行動の変化》です。リサイクルについて学習したのなら、**実際にゴミを減らすようにする**、エネルギーについて学習したのなら、**節電に気をつける**のです。それでは、先週の水泳大会で得た学びによって、私たちの行動はどのように変化しましたか？ 何も変わっていないのであれば、その学びは十分とはいえません。さらに、これから本格化する合唱コンクールの取り組みで、私たちの行動はどのように変化していくのでしょうか？ せっかくの合唱練習が、「音楽のテストのため」で終わるのはもったいないと思いませんか？

そのように考えると、「職場体験学習」のあと、キミたちの行動はどのように変化するのでしょうか？ **「あいさつの声が大きくなった」、「自分の進路や人生について考えるようになった」、「目的意識をもって授業を受けるようになった」**など、その答えは、きっと1人ひとり違っているのでしょうか、それで構いません。私たちの世界は学校だけではありません。私たちが学校生活を送っているとき、あらゆる場所で、あらゆる人が活躍しながら世界は回っています。3年に一度、いや、一生に一度の「職場体験学習」です。行動が変化して、果てしなく広い世界に向かって羽ばたくきっかけになるような、そんな「豊かで深い学び」にしてほしいと、先生たちは心から願っています。

保護者のみなさまへ



職場体験学習が、11月14日(木)と15日(金)の2日間にわたっておこなわれます。その2日間に向けての事前学習に先立って、本日、体験先の希望調査用紙を配布しました。用紙には、保護者の方の署名・押印の欄も設けました。みなさまには、ご家庭でもぜひ話題にいただき、できるだけ生徒と一緒に考えていただきたいと思います。本文にも書きましたが、友だちとの話し合いだけを優先して、自分の希望をないがしろにしてしまうことのないように、実際に保護者のみなさまにも相談にのっていただきたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。